

言葉の知識

次の部首名を書きましょう。

年

組

番

名前

〔へん〕

・言 (話、語)

・糸 (緑、絵)

〔つくり〕

・文 (教、数)

・可 (利、別)

〔かんむり〕

・竹 (筆、箱)

・艹 (葉、薬)

〔にょう〕

・辶 (通、連)

ごんべん

いとへん

のぶん

りつとう

たけかんむり

くさかんむり

しんにょう (しんにゅう)

教材3-1-A(2)の解答

言葉の知識

年

組

番

名前

〔動物に係る慣用句〕

・

ねこ

のひたい

〔意味〕たいへんせまい場所。

・

たぬき

の皮算用

〔意味〕まだ手に入らぬうちからそれをあてにして、あれこれと計画を立てること。

〔体の部分に係る慣用句〕

・

首

を長くする

〔意味〕期待してまちこがれること。

・

顔

が売れる

〔意味〕有名になること。

次の に入るふさわしい言葉を書き、慣用句を完成させましょう。

教材 3-A (3) の解答

言葉の知識 ちしき

年

組

番

名前

○次の

には体の部分かんようくに関係する同じ言葉が入ります。ふさわしい言葉を書き、慣用句を完成させましょう。

意味は、辞書を使って調べてみましょう。

を貸す か

が高い

をつっこむ

(1)

を打つ

を焼く

(2)

を折る

にかける

(3)

がつながる

をかしげる

○次の

には同じ言葉が入ります。ふさわしい言葉を書き、慣用句を完成させましょう。

意味は、辞書を使って調べてみましょう。

に流す

よりだんご

の手も借りたい

(1)

いらず

を得た魚のよう

(2)

をもたせる

をそえる

(3)

にこばん

をかぶる

教材3-1-A(4)の解答

言葉の知識

年

組

番
名前

○次の

には同じ漢数字が入ります。ふさわしい漢数字を書き、ことわざを完成させましょう。

意味は、辞書を使って調べてみましょう。

(1) 石の上にも 年

早起きは 文の得

(2) なくて くせ

転び八起き

(3) 足のわらじをはく

階から目薬

(4) つるは千年かめは 年

事休す

(5) 五十歩 歩

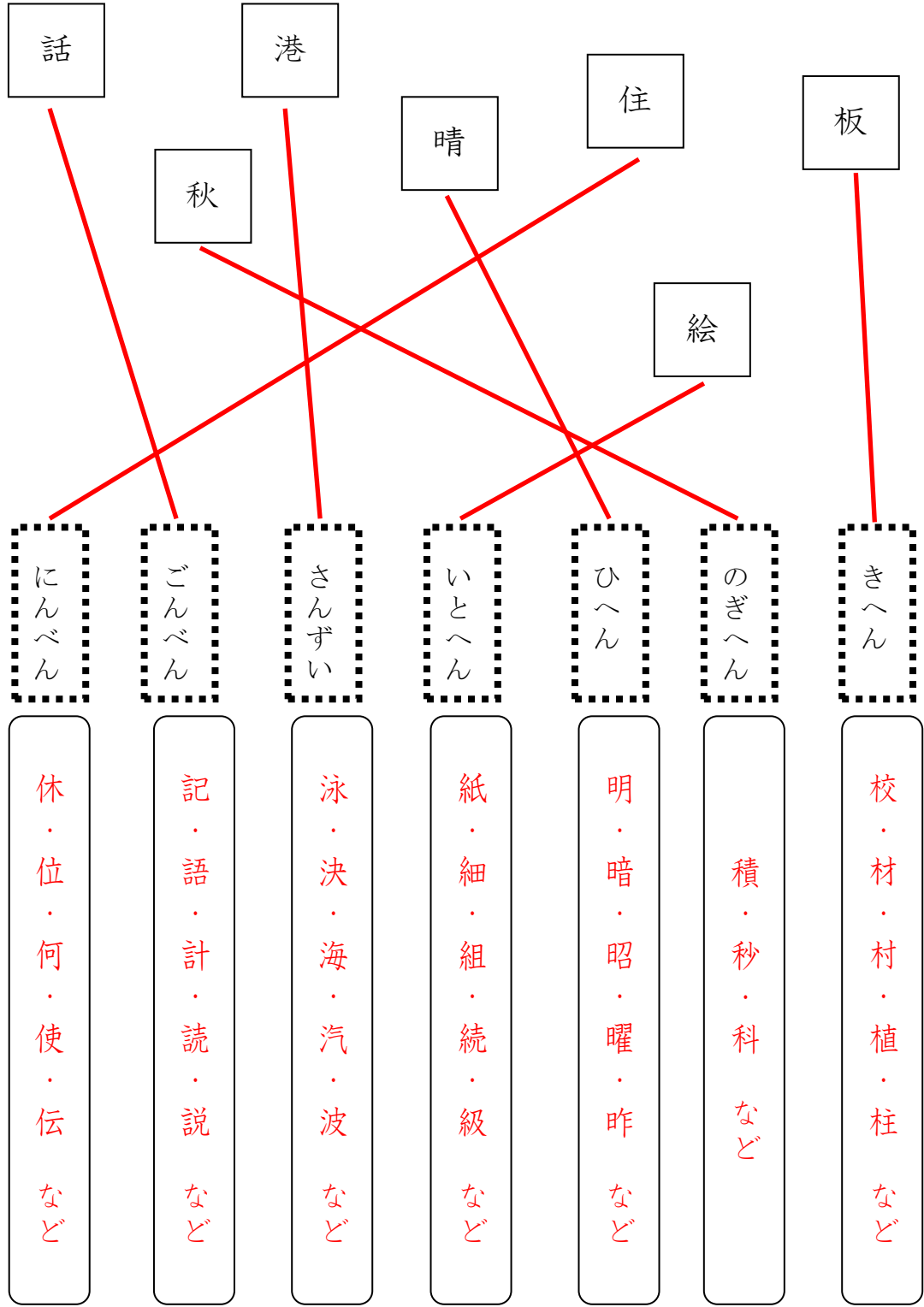
聞は一見にしかず

教材3-A(5)の解答 言葉の知識

○上の□に書かれた漢字の「部首」と、
も考えて に二つ以上書き出しましょう。

年 組 番 名前

の部首名を線でつなぎましょう。また、その部首の入った漢字を他に



教材 3-A (6) の解答 言葉の知識

年

組

番 名前

○上の□に書かれた漢字の「部首」と、の部首名を線でつなぎましょう。また、その部首の入った漢字を他に

も考えて に二つ以上書き出しましょう。

教材 3-A (7) の解答

言葉の知識 ちしき

年

組

番

名前

○次の文章に合う、様子を表す言葉を選んで書きましょう。

- ① 星が（きらきら・ぎらぎら）かがやいている。
- ② 遊びのさそいを（きっかり・きっぱり）ことわった。
- ③ 見つからないように、（ぞろぞろ・そろそろ）歩く。
- ④ （すっかり・すっきり）夏らしくなった。
- ⑤ パンが（ふっくら・ふらふら）と、やきあがった。
- ⑥ （じっと・ざっと）計算して、およその数を出す。
- ⑦ 何も食べていないので、おなかが（ぺらぺら・ぺこぺこ）だ。
- ⑧ 友だちと（はっきり・ばったり）出会った。
- ⑨ 遠くの山が（のんびり・ぼんやり）見える。
- ⑩ っい（うっかり・がっかり）して、まちがえてしまった。

きらきら

きっぱり

そろそろ

すっかり

ふっくら

ざっと

ぺこぺこ

ばったり

ぼんやり

うっかり